

すてきな みんなの えがおが

いっぱい！

先日の作品展では、たくさんさんの温かいまなざしと、励ましのお言葉をありがとうございました。

実は、私自身にとっても“人生初”的作品展でした。初めてだからこそ、子どもたちと一緒に楽しみながら作り上げたい、そして何よりも、子どもたち一人ひとりの思いをそのまま輝かせることができるようにしたい——そんな気持ちで日々を過ごしてきました。当日は、取り組む姿の背景や、こだわった点、工夫したことなどを保護者の皆さんにしっかりと伝えたい！という思いで胸がいっぱいでした。子どもたちの生き生きとした姿が少しでも伝えられていたなら幸いです。

天王寺動物園への園外保育

電車を二回乗り継ぐというドキドキの道のりでしたが、ばら組の子どもたちはわくわくを胸に、ゆり組さんと手を引いてもらしながらいざ動物園へ♪ 優しくリードしてくれる年長さんにすっかり安心した様子の道中でした。

動物園では、ゆり組さんは別行動。ばら組だけで園内を巡り、色々な動物を見ながら、気づいたことや発見したことをたくさん教えてくれました。「ピンクがきれい！」「角がある！」「のっしのっしで歩いてる」「寝てるーー」「こっちにもいるよ！」と、一緒に喜んだり驚いたりしながらの時間は、子どもたちの心が大きく動く貴重な一日となりました。

そして帰ってきてからも、まるで冒険の続きを楽しむように元気いっぱいに過ごしていた子どもたちでした(笑)

あっという間に2学期も残りわずかとなりました♪

12/8～個人懇談が始まります。限られた時間ではありますが、保護者の方の思いや普段の様子をしっかり伺いながら、園でのお子様の様子や育ちを丁寧にお伝えしたいと思っています。

ばら組修了まで残りわずかとなりました。3学期も保護者の方と一緒に子どもたちの成長を見つめ、支えていけたら嬉しいです。

季節の移り変わりが大きい時期ですので、体調に気をつけながら、2学期の最後まで元気に過ごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

大阪市立墨江幼稚園
2025.11. No.7 4歳児 ばらぐみ

作品展に向けた取り組み

作品展では、春から積み重ねてきた“感じる・触れる・遊ぶ”という体験が土台になっています。色を重ねる心地よさ、手や足で素材に触れるドキドキ感やワクワク感、気づいたことを言葉にする楽しさなどなど…子どもたちは五感を全開にして、表現の世界を楽しんできました。また、絵画遊びは子どもたちとの対話の時間でもありました。「ここが好き」「こんなふうにしたい」「足が一本だったんだ！」などなど思いや気づき、発見を語ってくれる声に耳を傾け、その子の中にある思いが自然と形になるように寄り添ってきました。

素材を使った製作では、まずは“作品を作る”という前に、空き箱やカップなどの素材でイメージをふくらませながら遊ぶことを大切にしました。たくさん素材に触れて遊んで「おもしろい！」「できた！」の達成感と、最後には必ず“みてみてタイム”をすることで「すごい」「かっこいい」などなど認められる経験が自信につながり更なるイメージのふくらみにつながっていったように思います。一人ひとりの個性が自然とあふれ出るよう、その子らしさが表れる瞬間を逃さず、そっと背中を押して♪当日を迎えることができました。

大阪市立幼稚園音楽会

～うたごえひびけ なにわっこ～

全国幼稚園・こども園ウィークの取り組みに先立ち、ゆり組さんが市立幼稚園の年長児が集まって歌声を響かせる「うたごえひびけ なにわっこ」に参加しました。歴史のある中央公会堂の大ホールで、51園の5歳児、約1,700人が歌声を響かせ、ゆり組さんも堂々と舞台に立ち、歌声を届ける姿はとても立派でした。ばら組の子どもたちも来年はその舞台に立ちます。今年の様子を子どもたちに伝えながら『もうすぐゆり組さんになるんだ！』のワクワク感や期待感を膨らませたいなあと思っています♪